

## ～ 隅田門前プロジェクト いきいき健康長寿のまちづくり事業～

地域住民の高齢化の進展に対応して、健康セミナー、健康ウォーク等のいきいき健康長寿事業や、地域の行事として定着している隅田門前夜市&隅田門前市を実施。地域コミュニティの担い手としての商店街をアピールし集客力の向上を目指した。

所在地：和歌山県橋本市隅田本町芋生1-3  
TEL・FAX：0736-32-3575  
URL：<http://sudachuou.fc2web.com/top.html>  
組合員数：40名  
商店街の類型：地域型商店街

### 商店街の概要と事業を実施した背景

隅田中央商店街は、JR和歌山線隅田駅から徒歩5分の高野山の麓に位置し、最寄品店や買回り品店が混在する地域型商店街である。国宝の人物画像鏡を所有する隅田八幡宮の門前町として発展してきたが、近年、大型店の出店や少子高齢化等により商店街の活力が低下してきている。そこで、地域コミュニティにおける役割強化により商店街の活性化と集客力向上を目指した。

### 実施した事業の概要

#### ①いきいき健康長寿セミナー

##### 1) 専門家によるセミナー

薬膳研究者による、食生活のアドバイスや地元野菜を使った薬膳メニューの紹介、医師による地域医療の話、薬剤師による正しい薬の飲み方の話をテーマにセミナーを開催。高齢者を中心に大変好評であった。

##### 2) ちんどん屋になろう

商店街の若手が4月～10月の毎月2回、地元のちんどん笑会のメンバーに演奏や演舞の指導を受け、商店街のみならず橋本市内各地で開催されるイベントにも参加。商店街の賑わい創出やまちづくりに大きく貢献している。この他に、4月～10月に毎月1回開催した落語による健康長寿寄席も好評を得た。

#### ②いきいき健康長寿ウォーク

地域にある隅田八幡神社、万葉歌碑等の観光名所を写真やイラストを取り入れたマップを作成し、これを活用して歩行距離6kmの門前歴史ウォークを実施した。先着100名限定のウォークであったが応募者は募集人数を大きく上回った。今回実施した万葉の歴史を散策するコースを今後はモデルコースとする予定である。また、ウォーキングマップによりイベント後も観光客が増加している。

#### ③隅田門前夜市&隅田門前市

夏に隅田門前夜市を秋に隅田門前市を実施、多数の地域住民に楽しんで頂き商店街活動をアピールした。第33回を数える隅田門前夜市は、午後6時から昔懐かしい夜店等を設営し、5,000名を超える家族連れやグループが飲食と会話を楽しんだ。また、14回目となる隅田門前市は昼間の催しで、フリーマーケットや飲食ブースも出店し、地域の人々の写真等の作品を展示する文化展も開催した。当日は雨だったが、来場者は年に1度のイベントを楽しんだ。さらに隅田門前市では、地域内の小中学校に公募した商店街のイラストの優秀作品を発表。優秀作品はウォークマップのイラストに採用した。優秀作品を使って制作した商店街内の交流館や駅舎の壁面作画がテレビ番組で紹介され、商店街のPRにつながった。



### 成果と成功の要因



地域のイベントとして定着している隅田門前夜市&隅田門前市に加えて健康に関する事業を実施したことで、地域コミュニティの強化とともに街の賑わいを生み、事業実施後の歩行者通行量は大幅増加となり空き店舗も減少した。地域資源を活用したウォーク事業は観光客の増加にも寄与している。

今回の成功の要因としては若手の活躍があげられる。行政や地元自治会等のアドバイスを受けながら、商店街の地域コミュニティ機能の強化策として健康をテーマに取り上げ、商店街と地域住民が一体となって取り組むことに尽力した。

### 今後の取り組み

健康をテーマにしたイベントは地域住民のみならず組合員にも好評であり、隅田門前夜市&隅田門前市は無論のこと、ちんどん事業、寄席、ウォーク事業を今後も実施する予定である。新規事業の展開に当たっては、商店街のアピール効果を見極めながら検討する。

資金については、商店街の自己資金や協賛金、参加者からの実費負担金の徴収等によって賅う予定である。